

会議の名称	平成30年度 第1回茅野市子ども・家庭応援会議		
開催日時	平成30年6月22日(金) 19時00分～20時45分		
開催場所	茅野市役所 議会棟大会議室		
出席者	<p>※委員：山田会長、宮下委員副会長、戸川委員、五味委員、伊藤委員、保科委員、大久保委員、篠原委員、宮林委員(岡田代理出席)、藤沢委員、酒井委員(高木代理出席)、矢崎委員、笠井委員、竹内委員、河西委員、宮下委員、丸山委員</p> <p>※市：柳平市長、山田教育長、牛山子ども部長、竹内健康福祉部長、柳澤健康づくり推進課長、五味子ども課長、有賀学校教育課長、飯島保育総務係長、小林幼児教育係長、阿部学務係長、熊谷子ども・家庭支援係長、竹内発達支援センター次長、今井子ども係長、有賀子ども係主査、小林子ども係主任、貝瀬子ども係主任</p>		
欠席者	<p>※委員：原田委員、志津委員、大作委員</p> <p>※市：井出地域福祉課長、五味幼児教育課長、渡辺教育総務係長、長田子ども・家庭相談係長</p>		
公開・非公開の別	公開・非公開	傍聴者の数	0人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員委嘱 3 市長あいさつ 4 教育長あいさつ 5 自己紹介 6 正副会長の選任について 7 茅野市子ども・家庭応援会議の役割について 8 会議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 審議会等の会議公開について (2) 第3次茅野市・子ども家庭応援計画について (3) 茅野市子ども・子育て支援事業計画について 9 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 保育料の軽減について (2) 子ども・家庭総合支援拠点(育ちあいちの)について 10 その他 11 閉会 		

○議事録

1 開会

五味こども課長

平成30年第1回茅野市こども・家庭応援会議を開会します。

2 委員委嘱

柳平市長

(市長より各委員へ委嘱書の交付)

3 市長あいさつ

柳平市長

こんばんは。お疲れのところ、またお忙し中ご出席いただきありがとうございます。2年間の任期の中で茅野市の子育て、教育に対してそれぞれの立場でご意見、ご提言をいただきたいと思います。子ども、その家庭を支援、応援していく中心的な役割を担うのがこの会議であります。

子どもを取り巻く様々な悲惨な事件、事故が起きています。子どもに対する支援もとても大切だが、それ以上に親にどうアプローチをしていくかが求められている事だと感じています。この事もどنگりプランのなかで、人育ちの中の親育ちを茅野市としてできる限りの事をしていきたいと思っています。委員の皆さまには、ご支援、ご協力をお願いします。

4 教育長あいさつ

山田教育長

こんばんは。まず、金沢小学校給食室での火災についてお詫び申し上げます。教育委員会としては、委託業者である茅野市総合サービス株式会社を重ねて安全を依頼していきます。また、現在弁当給食をしているが、1日でも早く給食を再開できるように手配をしています。最後に、何があっても火災が起きない安全な釜の設置を進めていく事を考えています。

委員の皆さまには2年間よろしくをお願いします。今年5月に文科省から、家庭と教育と福祉の連携、トライアングルプロジェクト報告がありました。家庭と教育と福祉が連携して、障害がある子を含めて絶え間ない支援をしていくプロジェクトであります。内容は、支援が必要な子どもと保護者が、乳幼児期から学齢期、社会参加まで地域で切れ目ない支援を受けられるよう、家庭と教育と福祉がより一層の連携をするため方策を検討すること、また教育委員会と福祉部局との垣根を排除し切れ目ない支援をしていく体制を整備していくこととなります。このことは、茅野市、委員の皆さまにも既に行っていることとなります。今の政策、制度をさらに良いものにしていく方向で、みんなで知恵を絞っていききたいと思います。

5 自己紹介

委員

(委員より自己紹介)

6 正副会長の選出について

柳平市長

正副会長は、委員から互選することになっています。どのように選出したらよいかご意見を伺いたいと思います。

委員	事務局に腹案がありますか。
柳平市長	事務局の腹案という意見があったが、事務局の案を発表してもよろしいでしょうか。
委員	(はい。との声あり)
柳平市長	それでは事務局お願いします。
五味こども課長	会長にどんぐりネットワーク茅野代表幹事の山田周平さん、副会長に茅野市食生活改善推進協議会会長の宮下昇子さんをお願いしたいと思います。
柳平市長	この案で良いですか。拍手で承認をお願いします。
委員	(拍手)
柳平市長	それでは、就任のあいさつをお願いします。
山田会長	茅野市こども・家庭応援会議は、どんぐりプランに関する調査、審議が大きな仕事になります。 現在、第3次どんぐりプランを策定中です。どんぐりプランを第1次、第2次と進めてきたが、茅野市の子どもが「たくましく やさしい 夢のある子ども」に育ってきたのかをどう感じればいいのか、やはり数字では見えない部分があると思っています。こどもまつりは、多くの人が協力してできています。これは、どんぐりプランを進めてきたり、皆さんの協力のおかげかなと思っています。また、いろいろな数字を見る中で茅野市はいじめ、不登校が少ない。そういうところにも成果が表れていると思っています。 色々な方の見方、意見が必要だと思うので、色々な意見をいただき中身の濃い会議としたいと思います。
副会長	皆さんから意見をいただく中で、一緒に勉強し、良い会議になるように努力していきたいと思っています。
五味こども課長	柳平市長は公務のため、ここで退席となります。
柳平市長	金沢小学校の火災について、改めてお詫び申し上げます。消防暑員から、金沢小学校の子どもは率先し、整然と避難をし非常に素晴らしかったと聞いています。金沢小学校はもちろん、市内の子どもはたくましく、自ら考え行動できるようになってきていると感じます。これからも皆さまのご協力をお願いいたします。 (退席)

五味こども課長	<p>7 茅野市こども・家庭応援会議の役割について</p> <p>資料 NO.2 により説明。</p> <p>茅野市こども・家庭応援会議は、茅野市たくましく・優しい・夢のある子どもを育む条例に基づき、子どもとその家庭を継続的に支援、応援するために設置され、茅野市こども・家庭応援計画の推進に関し必要な事項の調査し審議する事、また地方青少年問題協議会法第2条定める事務に関することをすることとしています。役割、構成員、活動の流れは資料のとおりとなります。</p>
会長	<p>地方青少年問題協議会法第2条に定める事務はこの資料の図の中に入っていますか。</p>
五味こども課長	<p>役割の中の青少年の総合的な施策に関わることが該当します。</p>
会長	<p>その他ありますか。</p>
委員	<p>(なし)</p>
五味こども課長	<p>8 会議事項</p> <p>(1) 審議会等の会議公開について</p> <p>資料 NO.3 により説明。</p> <p>茅野市では、公正で開かれた市政を実現するため、「茅野市審議会等の会議の公開に関する要綱」を定め、審議会等の会議の一般への公開及び会議録の公開を実施しています。審議会等の会議は、原則として公開とします。会議録の作成、公表につきましては、会議録の公開の前に出席した委員に確認を行います。公開の方法は、ホームページへの公開、こども課での閲覧とさせていただきたいと思えます。委員個人名は載せず委員のみの表記で公開したいと思えます。以上内容で公開して良いかお諮りします。</p>
会長	<p>この内容で公開してよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(良いとの声あり)</p>
会長	<p>この内容で公開します。</p>
五味こども課長	<p>(2) 第3次茅野市・こども家庭応援計画について</p> <p>資料 NO.4 により説明。</p> <p>策定の経過について説明させていただきます。現計画である第2次どんぐりプランの期間が平成29年度で終了するため、第3次どんぐりプランの策定を市民活動団体等の関係者で構成する44名の委員の皆さまと進めています。また、本会議の内容を踏まえて7月にパブリックコメントを実施し、計</p>

画（案）を作成していくのでよろしくお願いします。

全体の構成は、第1編が総論。第2編が市民と行政の協働による応援・支援体制づくり。第3編が施策の展開。第4編が茅野市子ども・子育て支援事業計画。第5編が資料編となっています。

まず、第1編についてです。第1章は、背景を記載しています。第2章では、策定委員会で基本理念である「たくましく やさしい 夢のある子ども」を確認し、議論いただいた施策目標の検証と成果の内容を記載しています。第3章では、計画の概要を記載しています。

第2編についてです。第1章では、応援・支援体制を記載しています。今後の取組方針として、成長段階に沿った方針を記載し、また協働のしくみづくりについて記載しています。第2章では、施策の推進について記載しています。

第3編についてです。資料No. 4-1で施策体系図をまとめています。施策目標1の「まなぶ」は、学校だけでなく体験等様々な学びも重要とのことで2次プランの「学ぶ」から変更しひらがなとしました。施策目標2の「支える」は変更ありません。施策目標3の「つなぐ・つどう」は、居場所も重要とのことで「つどう」を追加しました。施策目標4の「ひとそだち」は、「親育ち」を含め、地域全体が育っていく意味で「親育ち」から「人育ち」へ変更しました。これらの、施策目標を実施するために施策を掲げ、それぞれの施策に施策の柱を掲げています。

最後に、このプランの進行管理は、茅野市子ども・家庭応援会議で行います。また、評価については、数値目標を掲げていますが、これだけの評価では難しいのでプロセス評価も新たに取り入れていきたいと思っています。

小林幼児教育係長

第4編の茅野市子ども・子育て支援事業計画についてご説明させていただきます。策定の経過は、国が平成24年8月に子ども・子育て関連3法を制定し、この法に基づく「子ども・子育て支援新制度」が平成27年度から本格的にスタートするにあたり、子ども・子育て支援事業計画を策定することとなりました。この計画は、「第2次茅野市子ども・家庭応援計画 どんぐりプラン」の中に位置づけています。

計画につきましては、質の高い幼児期の学校教育・保育および地域の子ども・子育て支援を推進し、量の見込みや提供体制の内容を定めることで、保育・教育事業の推進を図ることを目的としています。

今回、第3次どんぐりプランにこの計画を位置付けることとなります。位置づけるにあたり、新しく検証を設けています。

この計画については、平成27年度から31年までの5か年計画となっているため、第2期の支援計画の策定が必要となっています。今後、保護者へのニーズ調査を行い、第2期の支援計画を作成します。この計画は32年から5か年計画になります。

会長

質問はありますか。

委員	障害福祉部会として話をしたいと思います。このプランには発達障害しか記載がないが、様々な障害を持った人がいます。障害者が一番困るのは社会の理解がない事です。様々な障害を持った子どもがいるという事を理解してもらう事が重要なので、是非記載をしてもらいたいと思います。
五味子ども課長	追加していきたいと思います。
委員	資料 No. 4-1 の施策「親育ちの推進」は具体的にプランに記載されているのか。
五味子ども課長	資料 No. 4 の P56 に具体的な施策を記載しています。
委員	CLIP in すわが親育ちに関する事業を実施しているが、市民のほとんどが知らないと思います。具体的な紹介窓口を周知してもらいたいと思います。
五味子ども課長	周知に努めていきたいと思います。
委員	茅野市子ども・子育て支援事業計画と茅野市子ども・家庭応援計画との違いを教えてください。
五味子ども課長	子ども・子育て支援事業計画は法律に基づき策定が義務付けられているため、茅野市子ども・家庭応援計画に位置づけています。
委員	支援と応援の違いを教えてください。
五味子ども課長	資料 No. 4 の P 7 に記載のとおりであります。
委員	家庭と子どもの支援、応援をしていく職員のゆとりがあるプランでないと充実していかないと思います。現在の保育士は余裕がないように見えます。プランの中身は立派だが、実施する職員の事をしっかりと考えなければいけないと思います。
五味子ども課長	職員体制を考慮し、プラン推進のため努力していきたいと思います。
牛山子ども部長	未満児の入所の増加、年齢発達に比較をし発達が少しゆっくりである子どもの増加、また保育士不足もあり、全体的に見ても保育士の労働環境は良いとは言えない部分もあります。対策に努めていますが、まだまだ不十分な点があります。学校も質の高い教育のため、業務改善に取り組んでいます。今後、プランを推進する中で考慮していきたいと思います。
委員	茅野高校の1年生が少なく厳しい状況にあると思います。

高校生になると県の管轄になるので市との繋がりが少ないのか、プランになかなか記載されていないと思います。具体的にどう関与していくのか聞きたいと思います。

五味こども課長

様々な支援が必要な子どもに対しては、育ちあいちので継続的な支援をしていくことを考えています。中学校から不登校の子どもについては、サービスセンターに繋いでいくことを考えていますし、また、中途退学してしまった子どもに対しては学びの場を提供する支援をしていくことを考えていきたいと思います。

牛山こども部長

茅野高校の入学生は少し減ってきています。市としての支援は、補助金を出して支援をさせていただいています。また、地域と共に歩む会が数年前に発足し、市の関係者が参加しています。情報交換をしながらできる支援をしていきたいと思います。不足する内容があればご指摘いただき、対応をしていきたいと思います。

委員

地域で孤立している家庭に虐待のリスクが多い傾向にあります。こども・家庭総合支援拠点が自分から出てこない家庭に対して支援をしていただくことで虐待の予防にもつながるのではないかと思います。アウトリーチ手法をぜひ進めてもらいたいと思います。

委員

私たちを含め親にこのプランの事を繋いでいける人がいれば、もっとプランが浸透するのかなと思います。

委員

このプランを知らない人が多いかもしれないので、知る機会がもっとあれば興味を持って良い意見が出てくるのではないかと思います。

会長

いただいた意見は、プランに反映させていきたいと思います。
(3) 茅野市子ども・子育て支援事業計画については、一緒に協議したという事でいいですか。

五味こども課長

はい。

9 報告事項

小林幼児教育係長

(1) 保育料の軽減について
資料 No. 5 に基づき説明
保育料の軽減が4月から施行されています。内容については、国の幼児教育の段階的無償化の取組の一環として1号認定の一部を減額しました。ここで生じた2号認定との格差を茅野市独自で是正しました。
平成29年度の見込みで対象者111人、保護者負担額が約5,310千円減となる見込みになっています。

副会長	第1子、第2子と保育園にいる場合は半額だが、第3子がいる場合はどういった対応をしていますか。また、保育料が安くなると入所させる家庭も増え待機児童がおきるのではないですか。
小林幼児教育係長	現在、待機児童は出ていないが、保育士の確保は切迫している状況にあります。今後、保育士が不足することも考えられないわけではありません。そういった場合は、待機児童が発生する心配はあります。
牛山こども部長	第1子から第3子まで保育園にいる場合は、第3子は原則無料になります。ただし、様々なパターンがあります。また、安くなるから入所させるという事ではなく、就業や介護等を行う条件のもとお預かりをさせていただいています。
副会長	現在も申込みの時、親の親まで収入額を見ているのですか
牛山こども部長	現在はしていませんが、ひとり親等で支援を受けて生活している場合は合算しています。
五味こども課長	(2) こども・家庭総合支援拠点（育ちあいちの）について 資料 No. 6 に基づき説明 児童福祉法の改正もあり、こども・家庭総合支援拠点（育ちあいちの）を市役所6階フロアに設置しました。子ども、家庭に関する複雑な問題に対応できる体制、機能になっています。学校や保育園でおこる問題は、家庭も含め対応をしなければ改善をすることが難しいため、学校や保育園への支援を強化しています。特に小中学校は、早い対応をしています。 昨年に比べ相談件数が増えており、効果が表れていると思います。また、学校の業務改善にもつながっていくと思います。
会長	質問はありますか。
委員	資料 No. 6 のカッコ内は実質件数、その外が延べ件数とあるが、実際に相談があった件数がカッコ外の件数でよろしいですか。
五味こども課長	対応した延べ人数になっています。
会長	問題が増え相談が増えたのか、体制が整って相談が増えたのか、どのように考えていますか。
五味こども課長	体制が整って相談が増加したと考えています。
委員	家庭教育センター等の相談件数も入っていますか。

五味こども課長	入っています。
会長	10 その他 事務局から何かありますか。
五味こども課長	ありません。
委員	スクールバスを降りた子が声をかけられたという話を聞きました。警察、市はどの様な対応をしていますか。できれば広報ちので情報を流した方がいいのではないですか。
有賀学校教育課長	そのような事例があった場合、学校から教育委員会へ連絡があれば教育委員会からは全学校へ連絡し、学校の先生が見回り等の対応をしています。 広報ちので放送といった場合は、本当に不審者なのかどうか慎重に取り扱う必要がありますが、完全に不審者である場合は、警察に連絡していただくという対応を取っています。 また、警察へ連絡がいった場合は、ライポ君安心メールで広報がされます。
委員	そういった対応で市民はどうやって事件を知るのですか。
山田教育長	原則的には、まず家庭と連絡を取り、警察に届けてもらうことを第1としています。警察でその子の家庭に伺い状況を聞く、また様々な状況を踏まえ不審者か判断していただいています。人権の問題もありライポ君安心メールで周知することが今できるよりよい手段だと思います。私たちが知恵を絞っていきたいと思います。
委員	情報を知りたいという意見とは逆のあまり不安にさせたくないとの意見も多数あります。すぐに知らせなければいけないことは、適宜対応をしています。
委員	現在は、通学時間には警察にも周辺を回っていただいているようです。知恵を絞っていただきたいと思います。
委員	県警でも即時性のある情報発信の方法が検討されています。
山田会長	他にありますか。
委員	(なし)
副会長	9 閉会 終了 20:45

